

かほだより



引き続き、鳥インフルエンザに注意を！

韓国では、今シーズン家きんで高病原性鳥インフルエンザが多数発生しました。また、国内では初めてハエからウイルスが検出され、ハエが感染源の一つとして注目されました。過去には5月に発生があったことから、今後も引き続き注意が必要です。

韓国の高病原性鳥インフルエンザ発生状況



種類	事例数	型	期間
家きん	31事例	H5N1, H5N6	2023年10月～ 2024年2月13日
野鳥	19事例		

国内の高病原性鳥インフルエンザ発生状況



種類	事例数	期間
家きん	9県 10事例	2023年11月～ 2024年4月22日
野鳥	28都道府県 152事例	2023年10月～

高病原性鳥インフルエンザ発生予防のポイント

- 人・車両・物品の衛生対策・・・農場に入る全て
- 専用の長靴を着用・・・衛生管理区域・家きん舎ごとに
- 野生動物の侵入防止対策・・・ネズミ・ハエ等も定期的駆除



NEW

令和6年度 松本家畜保健衛生所の新たな体制がスタート！

所長 山本 修

飼養衛生管理基準の遵守を通じ、家畜伝染病防疫対策の維持・強化をお願いします。

保健衛生課	防疫課	病性鑑定課
課長 神戸 慢性疾病対策等を通じて、生産性向上を支援します。	課長 袴田 各種検査や病性鑑定などを通じて、家畜伝染病の発生予防と、衛生管理の向上を支援します。	課長 大泉 病性鑑定の精密検査を通じて、疾病の診断、対応等、最新知識を用いて疾病対策を支援します。

伝染病等の異常通報は松本家畜保健衛生所 TEL:0263-47-3223 へ